



# 明日に架ける橋

進路だより 第1号  
2019/04/9  
兵庫県立明石高等学校  
進路指導部発行

## □最終学年のスタート

72回生のみなさん、いよいよ3年生がスタートしました。今、みなさんはどのような気持ちでいるのでしょうか？自分の進路のことで不安いっぱいの人、自分の進路に向けて前向きに取り組んでいる人、様々ではないでしょうか？私たち進路指導部は、そのようなみなさんのよりよい進路実現に向けて、学年の先生方とみなさんの、サポートをします。この1年が、みなさんの将来にとっての実りある1年になるよう共に頑張りましょう。

## □進路指導だよりについて

これから1年間、「明日に架ける橋」という題名で進路だよりを発行します。内容は進路に関する様々です。みなさんにできる限り有益な情報などを盛り込んで発行したいと思います。1度は目を通すようにしてください。

さて、題名である「明日に架ける橋」ですが、みなさんの先輩が在学している頃から発行されている進路だよりの題名です。「明日」とは「みなさんの将来」、それにむけて「架ける橋」とは今現在のみなさん自身の頑張りであったり、みなさんの周りで支えてくれる人やモノであったり、つまり明日につながるすべてを指すのだと思います。この進路だよりが、その名の通り、みなさんの「明日」に架かる橋となれば幸いです。

## □進路実現に向けて行って欲しいこと

これから1年間、進路実現に向けて行って欲しい事柄を提示します。もしかすると、もう当然のようにできている人もいれば、そうでない人もいます。ぜひ1度、「自分はどうか」確認してください。

### (1) 規則正しい生活をしましょう。

当たり前の話ですが、みなさん大丈夫でしょうか？これは決して早寝早起きを推奨している訳ではありません。自分がその日1日（朝から晩まで）をきちんと過ごせるサイクルを身につけましょうということです。「遅くまで起きているために、次の日がしんどくてやる気がでない」とか「睡眠時間を取りすぎたりダラダラしすぎたりしているために、いっこうにやる気がでない」というようなことがないように、自分がその1日をきちんと過ごせるサイクルを確立しましょう。

### (2) 学校生活を大切にしましょう。

みなさんこれまで学校生活を大切にしてきましたか？「勉強」「HR活動」「部活動」などです。これは、別に残り1年しか高校生活が残っていないから大切にしようというわけではありません。「普段通り」を身に付けるためです。みなさんは入試を前にして、間違いなく緊張したり、不安になったりします。その時に、自分に平常心を取り戻させてくれるのが、この「普段通り」なのです。だから、入試という特別な1日乗り切るために、普段当たり前にみなさんの目の前にある「学校生活」を大切にしてください。入試が近くなる2学期に、学校を休んで「塾」や家で勉強をする人を今まで見てきましたが、そのように普段通りをできない人は、ほとんどの場合うまくいっていませんでした。みなさんはどうでしょう…。

### (3) 自分に合った勉強方法を確立しましょう。

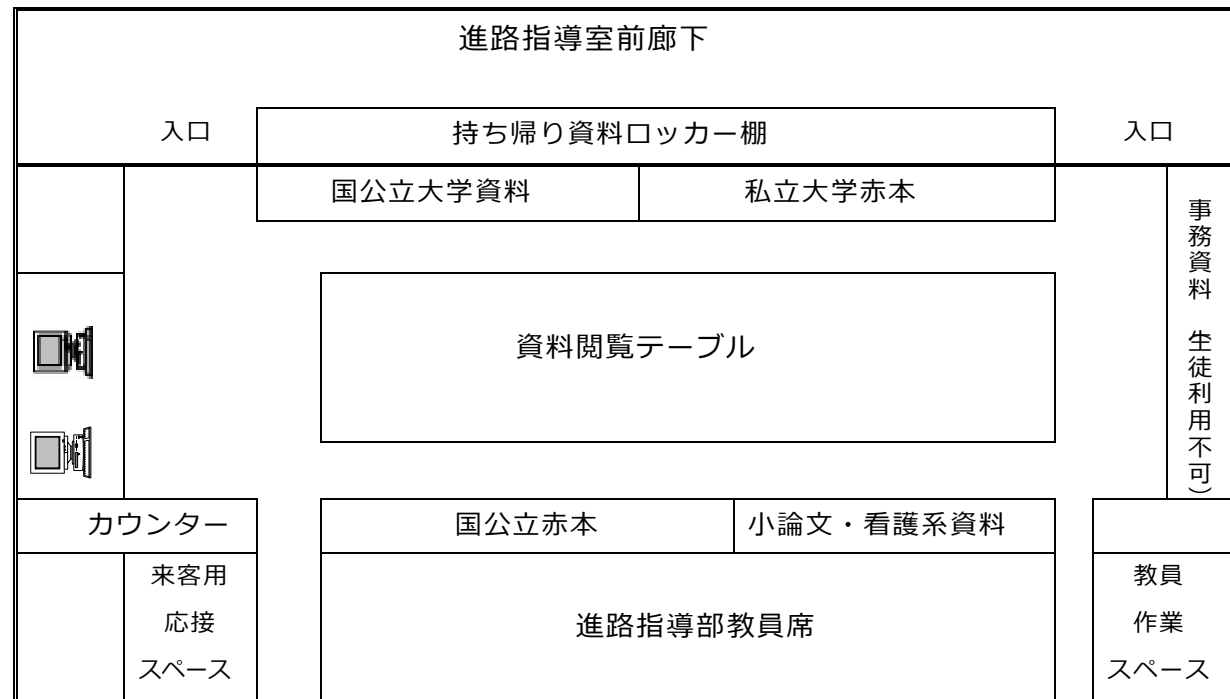
結果を出すためには、ただがむしゃらにやればよいというわけではなく、自分に適したやり方で正しい努力が必要です。よく、自分より成績の良い人と自分とを比べて、自分を卑下する人がいます。そういう人ほど、周りの人がどうかではなく、自分は本当に自分に適した正しい方法で努力ができていないのかを見直しましょう。具体的にいうと、100個の英単語を覚えるのに、1時間かけないと覚えられない人は1時間かけて覚えましょうということです。30分で100個覚えられる人と自分とを比較して、諦めてしまうのは、もったいないです。ここまでで、自分の思う成果が出ていないひとは、1度自分の勉強法を見直してみましよう。

## (4) 担任の先生としっかりコミュニケーションをとりましょう。

これは必須です。この1年間みなさんの進路実現に向けての1番のサポーターは「担任の先生」です。調査書や推薦書など、進学・就職に際して非常に大事な書類を作ってくださいるのは担任の先生であり、面談を通じてあれこれみなさんと一緒に悩み考えてくださるのも担任の先生です。とにかく、担任の先生としっかりとコミュニケーションをとり、よりよい学校生活、進路実現を果たしましょう。間違っても、迷惑をかけることのないようにしてください。

## □進路指導室の利用について

管理棟3Fに進路指導室があります。ここには進路実現のための様々な情報があります。正しく利用し、進路実現に役立ててください。



## ◇利用時間

平日の昼休みと放課後に利用できます。それ以外は施錠をしています。試験期間中や会議がある時は利用できません。但し、試験最終日は利用可です。

## ◇ルール

- 基本的に、資料の閲覧や進路相談で利用する場所です。自習室ではありません。
- 静かに利用すること。外部からの来客もあります。
- 閲覧した本・雑誌などはもとの位置へ戻しましょう。
- 赤本などの書籍の貸出・返却、質問はカウンターで行ってください。  
\*本の貸出は2泊3日が原則です。  
貸出方法・ルールについては追って説明をしますが、貸出は今日からでも可能です。詳細は進路指導室まで問い合わせてください。
- 赤本や雑誌などの資料のコピーは対応しません。各自コンビニを利用してください。

## ◇生徒用PC

- 使用する際は、進路指導部の先生に声をかけてください。
- Web閲覧できます。また、先輩の残した受験報告書の閲覧、印刷も可能です。

## ◇廊下のロッカー

廊下にある資料は自由に持ち帰りOKです。

## □進路指導部の先生紹介

- 津國（部長）      ○前田（副部長）
- 山本和            ○瀬尾            ○西村            以上の5名です。よろしくお願ひします。